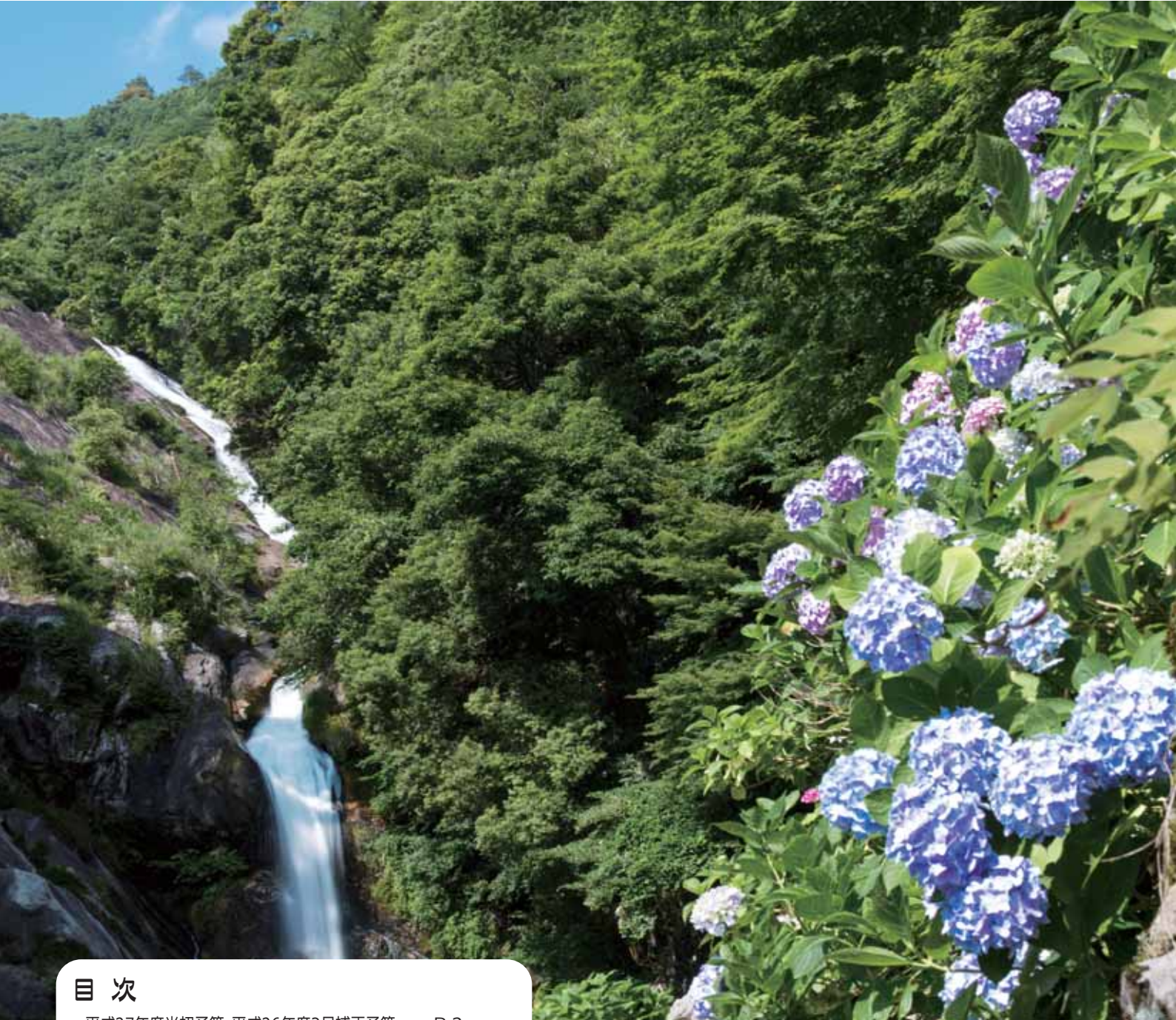


唐津市 ★★★★★★

議会だより

第46号 (平成27年5月1日)



目次

- ・平成27年度当初予算・平成26年度3月補正予算 … P 2
- ・議案質疑 …………… P 4・P 5
- ・予算等特別委員会審査報告 …………… P 6・P 7
- ・一般質問 …………… P 8~P14
- ・特別委員会設置 …………… P14
- ・意見書(要旨)・決議案報告 …………… P15
- ・分科会現地調査・編集後記 …………… P16

見帰りの滝とあじさい(相知町)

- ◎ 発行：唐津市議会
- ◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会
唐津市議会事務局内
☎ 72-9162 FAX 75-1515
(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)

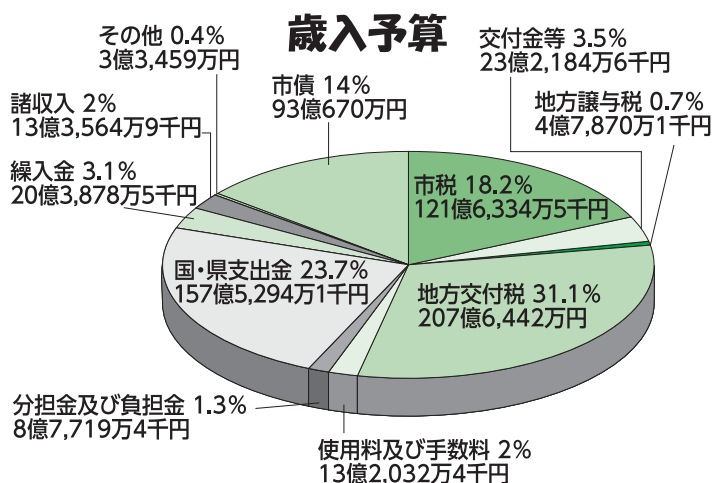


【平成27年度当初予算の主な事業】

★印は新規事業、○印は拡充事業です。

9,449万5千円を可決!

対前年比:67億9,712万1千円増、プラス11.3%



【農林水産業費】 45億7,523万2千円

- ・ さが園芸農業者育成対策事業補助金 1億7,504万4千円
- 中山間地域等直接支払事業費 4億868万5千円
- ★ いちご集出荷貯蔵施設整備事業補助金 6億7,711万円
- ・ 多面的機能支払交付金 3億8,073万1千円
- ★ 特用林産(たけのこ)振興支援事業補助金 89万8千円
- ・ 水産埠頭地区加工処理施設他整備事業補助金 2億3,658万3千円
- 唐津水産業活性化支援事業費 1億707万9千円
- ・ 駄竹漁港改修事業費 1億1,800万円

【総務費】 53億5,963万7千円

- ホームページ管理費 1,068万円
- ★ ふるさと寄附金推進費 2,211万2千円
- ・ グラム物流・交流推進事業費 274万1千円
- ・ ふるさと集落活性化事業費 1,400万円
- ・ 生活路線バス等運行補助金 1億16万円
- がんばる地域応援補助金 6,700万円

【商工費】 24億2,279万2千円

- 賑わいのまちづくり推進事業費 5,373万円
- ・ 唐津焼研究プロジェクト費 400万円
- 唐津ブランド推進事業費 1,556万7千円
- コスメティック産業推進事業費 4,499万円
- ★ 九州オルレ唐津コース活用推進事業費 403万4千円
- からつ歴史回廊推進事業費 968万3千円
- (一社)唐津観光協会補助金 1億1,475万9千円

【土木費】 51億3,340万6千円

- ・ 国道等戦略事業費 421万1千円
- ・ 道路維持改良費 2億7,000万円
- ・ 道路新設改良費 6億6,683万円
- ・ 唐津港寄港誘致促進費 456万3千円
- ★ 浜崎駅周辺整備事業費 666万4千円
- ・ 東城内町田線道路改良費 1億6,800万円
- ・ 唐津城櫓等復旧事業費 462万1千円
- ★ 都市公園施設長寿命化事業費 9,910万円

【民生費】 208億506万9千円

- ・ 臨時福祉給付金給付事業費 1億8,047万4千円
- ★ 唐津赤十字病院南病棟・管理棟整備費 (更生保護サポートセンター、地域活動支援センター分) 378万2千円
- ★ 生活困窮者自立支援事業費 2,190万6千円
- 障害者生活支援事業費 2,326万9千円
- ・ 障害福祉サービス費 21億3,399万5千円
- ・ 老人保護措置費 4億9,873万9千円
- はり、きゅう等施術費助成事業費 4,908万6千円
- ・ 子どもの医療費助成費 2億5,492万3千円
- 放課後児童健全育成事業等対策費 3億8,796万6千円
- ・ 児童手当 22億9,019万5千円
- 教育・保育施設給付費 40億4,302万6千円

【消防費】 39億9,834万7千円

- ・ 消防施設・設備整備費 1億7,280万4千円
- ・ 防災情報ネットワーク整備費 19億4,173万5千円
- ・ 高規格救急自動車更新費 7,365万1千円

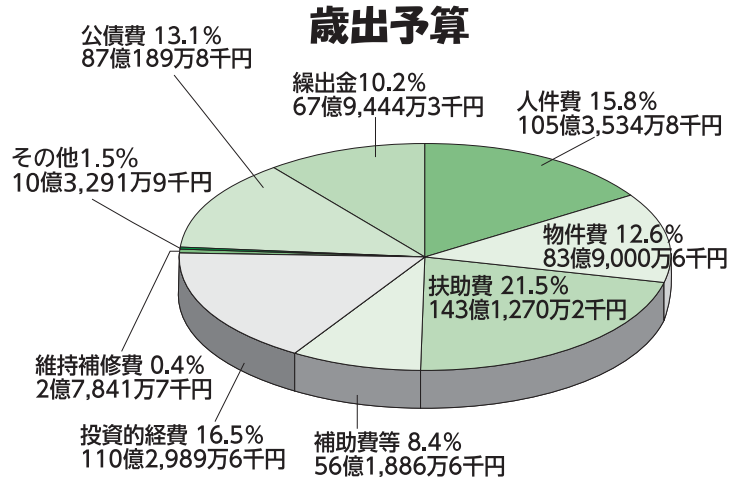
平成27年度特別会計当初予算 (単位:千円)

特別会計	平成27年度 当初予算 金額	比較	
		増減額	増減率
国民健康保険	19,060,336	2,449,314	14.7
後期高齢者医療	1,478,974	△ 8,265	△ 0.6
介護保険	12,407,242	130,464	1.1
養護老人ホーム	318,981	37,377	13.3
介護サービス事業	507,787	△ 3,956	△ 0.8
簡易水道(廃止)		△ 1,314,760	皆減
下水道	6,377,282	117,389	1.9
集落排水	1,030,223	28,765	2.9
浄化槽整備	395,312	△ 3,517	△ 0.9
観光施設	48,801	△ 85,318	△ 63.6
有線テレビ事業	549,401	△ 3,730	△ 0.7
北波多中央部開発事業	43,378	△ 489	△ 1.1
合計	42,217,717	1,343,274	3.3
水道事業	収入 3,951,802	△ 93,381	△ 2.3
	支出 5,226,698	△ 275,743	△ 5.0
工業用水道事業	収入 167,151	△ 13,013	△ 7.2
	支出 199,610	△ 16,977	△ 7.8
市民病院	収入 661,937	△ 69,719	△ 9.5
きたはた事業	支出 755,570	△ 117,694	△ 13.5
モーターボート	収入 32,588,578	△ 1,260,410	△ 3.7
競走事業	支出 32,798,801	△ 869,758	△ 2.6

平成27年度 当初予算

一般会計予算 666億

(前年度当初予算 598億9,737万4千円)



【教育費】 88億1,340万3千円

- 特別支援教育費 9,231万2千円
- ★唐津赤十字病院南病棟・管理棟整備費 (適応指導教室、青少年支援センター、図書配送センター分) 1,509万9千円
- 小・中学校ICT教育推進事業費 7801万円
- ★久里小学校校舎大規模改造事業費 2,542万8千円
- ★鬼塚小学校屋内運動場大規模改造事業費 906万2千円
- ★鬼塚中学校校舎大規模改造事業費 2,837万9千円
- 公民館類似施設整備補助金 3,072万2千円

【衛生費】 62億6,077万3千円

- ・がん検診事業費 1億4,042万4千円
- ★唐津赤十字病院南病棟・管理棟整備費 (保健センター、口腔保健センター分) 2,122万3千円
- ・予防接種費 3億3,858万円
- ・離島診療所運営費 1億4,184万9千円
- ・七山藤川診療所改修事業費 247万4千円
- ・唐津市清掃センター長寿命化事業費 (継続費2年度分) 2億5,559万5千円

平成26年度3月補正予算

16億7,459万1千円を可決!



3月補正後の平成26年の予算は

651億3,075万7千円

緊急経済対策事業一覧

国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に呼応し本市においても緊急経済対策を実施し、地域経済の活性化を図る。

現下の経済情勢等を踏まえた生活者・事業者への支援

- 1 庁内情報化推進費 572万4千円
- 2 地域消費喚起・商業活性化事業費 1億5,370万円
- 3 観光消費喚起・集客促進事業費 1億130万円
- 計 2億6,072万4千円

地方が直面する構造的課題等への実効ある取組を通じた地方の活性化

- 1 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費 679万円
- 2 県営土地改良事業負担金 222万3千円
- 3 特用林産(椎茸)振興支援事業補助金 283万7千円
- 4 高性能林業機械整備事業補助金 2,359万円
- 5 観光市場開拓事業費 6,937万円
- 6 農業集落排水長寿命化事業費 860万8千円
- 計 1億1,341万8千円

災害復旧・復興加速化など災害・危機等への対応

- 1 原子力災害対策施設整備費 10億1,604万3千円
- 2 老人福祉施設スプリンクラー整備費補助金 751万円
- 3 呼子地区住宅整備費 2億8,836万8千円
- 4 防火水槽工事費 3,673万4千円
- 5 浸水対策公共下水道事業費 1,600万円
- 計 13億6,465万5千円



議案質疑

提出された69件の議案に対して各会派から22名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

議案第1号 平成27年度唐津市一般会計予算

1. 総務費「ふるさと寄附金推進費」…… 2,211万2千円

質疑 寄付者へのお礼の見直し内容は。

答弁 これまでは、5千円以上の市外からの寄付者に市内観光施設の入場券等を送っていたが、これからは、1万円以上の市外からの寄付者に寄付額に応じて市内特産品の牛肉やお米、果物等を検討している。

質疑 特産品を贈るメリットは。

答弁 新聞報道等に取り上げられ、寄付額の増加や特産品のPR、地場産業の育成につながるるとともに、唐津市に興味を持って頂くようになる。

質疑 今後の事業展開は。

答弁 国の地方創生推進で、ふるさと寄附金の一層の活用を目指したい。

2. 総務費「がんばる地域応援補助金」…… 6,700万円

質疑 地方創生事業とし拡充される目的と実施期間は。

答弁 地域の課題を自らが解決し、地域づくりが出来るよう新たな支援制度として設けるもの。特性や実情にあった事業を展開し、柔軟で迅速な地域づくりが出来る。1支所あたり上限額を500万円（旧唐津地域は1,000万円）とし期間は5年間を想定している。

質疑 地域まちづくり会議の構成メンバーと事業内容は。

答弁 自治会、子供クラブ、婦人会、老人会等地域住民が組織する団体、地域づくり活動を実施している団体、まちづくりに関心のある団体等で推薦や公募を考えている。

対象になる事業は、共同活動、集客事業、施設整備、伝統文化の継承等地域活性化を目的とするもの。

3. 民生費・衛生費・教育費

「唐津赤十字病院南病棟・管理棟整備費」全体事業費…… 4,003万8千円

質疑 南病棟・管理棟のどこに、何が入るのが配置計画を尋ねたい。

答弁 南病棟は、健康づくりの拠点と位置づけており、中地下・1・2階には保健センター、3階に歯科口腔保健センターを計画している。管理棟は、教育・福祉関連の複合施設として、地下1階に図書配送センター、1階に福祉関連施設等、2階に青少年支援センター、3階に適応指導教室を計画している。

質疑 メリットは何か。

答弁 保健センターの駐車場不足の解消、検診スペースの拡大、各種検診の充実のほか、昨今重要視されている、口腔ケアによる健康増進や介護予防等が保健センターと連携して行うことができる。管理棟については既存の建物を利用し、懸案であった教育・福祉関連施設の整備ができる。

4. 商工費「観光施設整備費」…… 1,404万7千円

質 疑 山本駅観光トイレの整備理由は。

答 弁 JR九州の「無人駅の駅トイレ廃止の方針」が決定されたことに伴い、山本駅は唐津線の主要駅で利用者も比較的多く、唐津への観光客にとって、トイレの利便性を向上させることは唐津のイメージアップにも繋がると考えた。

質 疑 供用開始予定は。

答 弁 設置場所を国道沿いとし国道を通る車や観光客、市民が利用しやすいように考えた。そのため国道整備状況を見る必要があり遅れた。年内の供用開始を予定している。

質 疑 大浦棚田展望台整備事業の内容は。

答 弁 展望台の設置、駐車場の整備をすることによって、観光客や写真愛好家の路上駐車に対する安全対策を講じるための整備。

質 疑 どのような戦略に基づいて事業を展開するのか。

答 弁 唐の津風景街道推進ビジョンに基づいて、年次的に集客拠点の強化に取り組んでいる。本年度は玄海町で全国棚田サミットが開催される。PRの絶好の機会であり、立ち寄りスポットとして磨き上げ、「いろは島温泉」、「ふれあい自然塾ひぜん」、「ぼたん緑の丘」などととも、客層や季節に応じた情報を発信することにより多くの観光客を呼び込み、市内の周遊観光を促進させたい。

議案第18号 唐津市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例制定について

質 疑 支所を「市民センター」に変更する意味は。

答 弁 市民と共に地域力の維持・向上を目指し活動体制の整備により、一層親しみを持って利用して頂く施設とする。

質 疑 市民センターの体制は。

答 弁 現在の総務教育課、市民福祉課、産業課、地域整備課の4課体制から、総務教育課、市民福祉課、産業課の3課体制となる。地域整備課で行っていた業務は、本庁へ集約し、要望の受付、市営住宅の申し込み等は市民センター総務教育課で対応する。

議案第64号 唐津市部設置条例の一部を改正する条例制定について

質 疑 財務部が再度設置され4月の入札に間に合うのか。

答 弁 新年度早々から取り組まなければならない項目は、規則・要綱等の改正検討作業に入っている。

質 疑 支所の入札事務はどうなるのか

答 弁 簡易な施設の修繕を除く、支所管内の工事関係の設計及び入札は、本庁で行う事となる。

質 疑 支所発注の工事がなくなれば、地元業者の仕事は減るのでは。

答 弁 地元業者の受注機会は、今まで通り努めたい。

予算等特別委員会 審査報告



3月
定例会



総務教育分科会

◎小学校ICT教育推進事業費

【質問】離島4校と本土3校となつているが具体的な事業計画は。

【答弁】小川、加唐、馬渡、高島小4つの離島と呼子、名護屋、外町小の3校で、離れていてもテレビを使い、同じ教室で勉強しているような離島の教育環境を整備するものである。

【質問】学校選定の理由は。

【答弁】離島との交流関係がある学校を選定している。このシステムは県内では、はじめで、全国的にもこまめな取組である。

◎コスメティック産業推進事業費

【質問】ジャパン・コスメティックセンターの現状は。

【答弁】平成25年11月設立当初は4社が、現在企業、個人事業主で109社。支援会員が15団体、合計124団体で構成してある。

【質問】宇木でのオリーブ植樹祭の内容は。

【答弁】3月7日に50〜60人が参加され、唐津オリーブ研究会では将来2万本を増やしたいとの事。今年11件

5百数十本の計画で、栽培促進補助金の申請をされている。オリーブは世界に取引があり、日本では99%は輸入でその実、葉全てに有効成分が認められており、オイルの他、絞りかす等の2次利用として美健産業につながるという発想もある。

◎呼子公民館改築事業費

【質問】呼子公民館の方向性は。

【答弁】場所としては現地建て替えて、公民館の機能と支所の一部の機能を有した公民館を考えている。

【質問】現地では駐車場もなくて不便と思うが、どのような検討がなされたのか。

【答弁】建設検討委員会を平成25年に3回、建設委員会を平成26年に3回開催し、地元要望で現地建替えとなつた。

《現地調査》

- ・唐津赤十字病院管理棟（二太子）
- ・青少年支援センター（旧大成小）
- ・楠消防ポンプ格納庫（相知町）
- ・相知中学校（相知町）

産業経済分科会

◎いちご集出荷貯蔵施設整備事業補助金

【質問】現在上場地区にある施設との使い分けは。

【答弁】今回の施設は、下場地区を対象とし、212戸の農家の約8割が参加予定。年間処理量1500tだが、ピーク時は、一部個別選別の可能性もある。

◎販わいのまちづくり推進事業費

【質問】第2期中心市街地活性化基本計画については。

【答弁】中心市街地活性化協議会で、2期計画を進める予定であったが、内閣府より第1期計画の残事業継承だけでは承認出来ないとの事。第1期を一年延長し検討するよう指導を受けている。

【質問】タウンマネージャーの活用についてはの考え方は。

【答弁】現在は、中心市街地活性化の為に委託している。今後、全市に対応するタウンマネージャーとする場合には、雇用体系を含め検討する。

◎唐津ブランド推進事業費

【質問】5カ所の協議会負担金が計上されているが。

【答弁】各協議会で取り扱う品物が違う為、各々にセールスと販売拡大を行っている。産品唐津ブランド認証品については、唐津ブランド確立推進協議会で、唐津の認知と合わせ全国に発信している。

◎（一社）観光協会補助金

【質問】観光協会と観光協議会の役割

【答弁】観光協議会は、唐津観光の統一した戦略を立てる。その戦略に基づき、事業を実施するのが観光協会の役割。

【質問】補助金増の要因は。

【答弁】組織力強化と観光事業一元化を目指し、市の職員2名を観光協会へ派遣する。合わせて、市の事業の一部も、観光協会へ移行するため補助金増となる。今後、検証を重ねながら、観光協会へ市の事業を段階的に移行する予定。

◎地域消費喚起商業活性化事業費

【質問】プレミアム付き商品券を発行する事業だが、目的は。

【答弁】地域経済を潤すため、地域での消費を喚起する。

【質問】以前のデータで、唐津商工会議所管内では大型店舗で約7割が使用されている。地元の商店街での使用を促す方策は考えられているのか。

【答弁】詳細にはまだ決定していないので、プレミアム率を調整するなど、商工会議所とも協議し決定する。

【質問】販売時期は。

【答弁】9月頃を予定している。その為には、プレミアム率を含め、4月までに国との折衝を終え、詳細を決定する。

- 《現地調査》
- ・大浦棚田（肥前町）
 - ・ふれあい自然塾ひぜん（肥前町）
 - ・旧大島邸（南城内）

都市整備分科会

◎道路維持改良費

質問 支所地域整備課の廃止は、市民サービスの低下につながらないか。

答弁 初期の確認が重要であり、パトロール班の機動力で対応したい。

◎道路照明管理費

質問 パトロール班とは。
答弁 道路環境パトロール室内に作業班とパトロール班を2班づつ設置し、受付窓口とパトロール室の連携を密にしていこう。

◎道路照明管理費

質問 事業の概要は。
答弁 市が管理する街路灯9091基を順にLED化するもの。
質問 LED化によるメリットと今後の計画は。

答弁 電気代の削減が大きい。平成26年度末で1108基をLED化。平成27年度は285基を予定している。

◎唐津港寄港誘致促進費

質問 事業内容は。
答弁 平成28年3月唐津東海岸壁の供用開始に向け、外国クルーズ船等の寄港誘致活動を行うもの。

◎浜崎駅周辺整備事業費

質問 東港航路の浚渫事業計画は。
答弁 国及び県において、事業計画を検討している。

◎浜崎駅周辺整備事業費

質問 事業内容は。
答弁 駅周辺整備について、検討委員会を設け、基本計画の策定を行うもの。
質問 検討委員会のメンバーは。



市道千草野2号線(仮称)道路(北波多田中)

答弁 地元代表者をはじめ、行政関係者を除く13名程度を予定している。

◎都市公園施設長寿命化事業費

質問 事業内容は。
答弁 5か年計画で31都市公園施設の長寿命化事業を実施する。平成27年度は松浦河畔公園など12都市公園の総合遊具等を更新するもの。

◎遊具の更新基準は。

答弁 基本的に耐用年数が鉄製遊具15年、木製遊具10年となっているが、年数が過ぎ、さらに危険な状態になってきている遊具を優先的に更新していく。

《現地調査》

- ・和多田ふれあい公園(和多田)
- ・松浦河畔公園(久里)
- ・千草野二号線(仮称)道路(北波多田中)
- ・北波多中央部開発(北波多田中)

市民厚生分科会

◎火葬場維持管理費

質問 火葬場の収入と維持費は、3倍くらいの開きがあるが、今後の改修や統廃合の計画は。

◎唐津市清掃センター長寿命化事業費

質問 平成27年度に火葬場の今後のあり方を検討する委員会を立ち上げ、その中で廃止する火葬場、経営を続けていく火葬場を決める。それから、いつ頃までに廃止をするという時期を検討する。

◎唐津市清掃センター長寿命化事業費

質問 バイナリー発電から蒸気発電に変更することにより年間2290万円の経済効果を見込んでいるが、発電量は、契約上は何キロワットを満たせばよいのか。

答弁 利得の計算は発電量の平均である220キロワットで行っている。最低の発電量の数値については仕様書の中で決める。

◎墓地公園維持管理費

質問 共同納骨堂をつくる目的は。
答弁 墓地公園内の墓地を、5年間承継する方がいなかった場合には、引き取り手が無い遺骨を一時保管するような形で共同納骨堂を建設する。

◎墓地公園維持管理費

質問 共同納骨堂をつくる目的は。
答弁 墓地公園内の墓地を、5年間承継する方がいなかった場合には、引き取り手が無い遺骨を一時保管するようない形で共同納骨堂を建設する。
質問 保管する期間は。



唐津市清掃センター(北波多岸山)

答弁 具体的には決めていないが、5年から10年ぐらいを考えている。

◎議案第27号唐津市はり、きゅう及びマッサージ施術費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

質問 これまでの40歳からを20歳以上に改めるとのことだが、市民全体が対象ならば、もう少し低年齢まで含める考えは。

答弁 成人年齢の取扱いは20歳となっており、20歳を基準とした。

《現地調査》

- ・唐津市清掃センター(北波多岸山)
- ・唐津赤十字病院(二太子)

議会を傍聴してみませんか

3月定例会の傍聴者は、本会議 延べ46名でした。
次回の市議会定例会は6月に開かれる予定です。
車椅子専用の傍聴席(2席)も整備されています。

一

般

質

問

3月定例会の一般質問は、3月12日～17日の4日間で行われ、18名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。

質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。



中川 幸次
(公明党)

防災・減災施策の強化について

質問 閉・廃校となった学校施設を活用して防災学習施設を整備しては。
部長 現在、水消火器や仮設テント内で火災時の類似体験ができる装置がある。閉・廃校となった学校施設活用も検討する。
質問 災害時の民間事業者との支援協定について燃料・ゴミ・トイレ等に関しても、市が事業者と協定を結ぶべきでは。
部長 現在、燃料油等について話を進めている。ゴミ・トイレ等については、佐賀県、市町災害時相互応援協定により仮設トイレ等必要な資機材を調達するようになっていくが、すぐに調達できない状況も考えられ、事業者との協定も検討する。
質問 大災害時には、携帯電話やメールが使えなくなる。災害対策の重要な役割を担う市職員間の連絡を可能とするインターネットを利用した災害時

安否緊急連絡システムは非常に安価で利用できる。活用してはどうか。
部長 現在、整備中のデジタル防災行政無線が完了すれば、防災情報ネットワークの整備が充実すると考えている。災害時安否緊急連絡システムは、防災情報ネットワーク整備の中で、将来的な構想として検討する。
質問 最近ではゲリラ豪雨など予測が難しい災害も発生する。住民の安心と安全の確保のため、避難所の鍵を地域の住民に預けることはできないか。
部長 同様の要望の声も伺っており、検討する。

＜その他の質問＞

◎老朽化した社会資本の整備について
◎コンビニエンスストアとの連携について



吉村 慎一郎
(清風会)

機構改革について

質問 機構改革の概要は。
部長 支所については、4課体制から3課体制に、本庁については支所の地域整備課業務が集約される道路河川課を3課1室体制に再編する。
質問 今回の機構改革の考え方は。
部長 地域に密着した多世代交流・多機能型の取組みを強化できる体制に再編し、住民生活に密着した行政サービスを提供する。
質問 市民サービス低下にならないのか。
部長 市民からの要望等はサービス低下とならないよう本庁、支所と連携して対応する。
質問 地域整備課が行っていた業務はどうなるのか。
部長 本庁に各支所担当を配置し、支所と連携しきめ細やかな対応を行っていけるよう体制を整える。

家畜防疫の危機管理について
質問 国内の家畜伝染病の発生状況は。
部長 高病原性鳥インフルエンザが、平成27年1月18日に佐賀県有田町で発生した。
質問 高病原性鳥インフルエンザの防疫対策は。
部長 飼養している鳥すべてを「と殺」し移動制限区域や搬出制限区域、消毒ポイント等を設定する。



防疫の徹底

質問 高病原性鳥インフルエンザが発生した場合の組織体制は。
部長 県段階では、佐賀県知事を本部長、市の体制は、市長を本部長として現地防疫対策本部の構成員として、市町、JA、共済組合、警察署等と連携して発生農場の消毒、「と殺」等を行う。



志 佐 治 徳
(日本共産党
唐津市議員)

大潮・上滝建設汚職事件
について

質問 7年前再発防止を誓われた、部長らの研修をしてきたのか。

市長 新設した「倫理会議」を通して啓発したい。

質問 企画財政部長は、事件発覚の2年数ヶ月前から「全体の奉仕者」でなくなった。

市長 やってほならないことをやってしまった、と思っている。

質問 部長らの研修をしなかった責任は市長にある。『職員倫理行動基準』の存在を認識しているか。

市長 合併時から知っている。

質問 昨年の企業後援会主催の『市長杯ゴルフコンペ』を後援したのか。

市長 公の意味の市長杯ではない。

質問 無断使用に抗議したか。

市長 既にした。

質問 上滝建設の指名停止処分が遅れた。なぜか。

市長 出張で不在だった

ため決裁が遅れた。
質問 市長不在時は副市長が決裁できる。佐賀市も「認定した日」処分となっている、早かった。唐津市は当事者意識がない。『職員アンケート』で「業者から入札情報の提供」を求められた事があるか、との間に二十九人が「ある」と答えている。事実確認をしたか。

副市長 情報漏洩事件に係るアンケートを匿名で行い、それ以上の事は目的としていない。

質問 指名停止すべき事案を放置していいのか。

市長 こういった事ではいけない。何とか建て直して市民の信頼を回復したい。

〈その他の質問〉
◎保育所について

◎星領の産廃施設について



浦 田 関 夫
(日本共産党
唐津市議員)

玄海町と同じ「玄海原子力発電所の安全協定」を定めることについて

質問 福島原発事故から4年が経過。今でも12万人が故郷に帰れずにいる。事故が起きれば取り返しがつかない。玄海町と同じ「事前了解」がある安全協定を九電に求めるべき。そのためにも伊万里市との連携を求める。

市長 伊万里市長と足並みを揃えて交渉する考えはない。

不正入札事件からの出発について

質問 市職員による入札情報漏えいの見返りに贈収賄事件がおきた。坂井市長は、企業後援会長との密接な関係が明らかになった。再発防止のために「職員倫理条例」をつくる必要があるのでは。

市長 条例化は考えていない。

質問 市長が代表を務める政党支部には、市の取引業者から寄附金がなされている。改めるべき。

市長 違法な寄附金ではないが、副社長が逮捕された会社へは返金した。市教委の指導主事の不祥事について

質問 教職員を指導する立場の「指導主事」が、女性教員と不祥事を起こした。処分に3か月以上もかかったがなぜか。

教育長 指導主事が酔っ払って「覚えていない」ということから事実確認に時間がかかり、示談が成立したので処分した。

質問 市教委が示談成立を知ったのは、2月6日。処分は23日で2週間以上かかっている。

教育長 県教委が待つて欲しいといったので待つていた。

〈その他の質問〉
◎交通弱者対策について

質問 市職員による入札情報漏えいの見返りに贈収賄事件がおきた。坂井市長は、企業後援会長との密接な関係が明らかになった。再発防止のために「職員倫理条例」をつくる必要があるのでは。

市長 条例化は考えていない。

質問 市長が代表を務める政党支部には、市の取引業者から寄附金がなされている。改めるべき。



平 野 潤 二
(清風会)

少子化対策と、若者の定住について

質問 第2次総合計画における人口減少対策は。

部長 重要な課題は市民力、地域力で解決する。

質問 1次産業における新規就農の現況は。

部長 平成26年度の新規就農者の状況は29名、青年農業者給付者は34名である。

質問 現在の企業誘致の進捗状況は。

部長 コスメ関連企業の誘致を進めている。

質問 厳木新産業集積の現状と、武雄市、伊万里市と比較すると唐津は実績が少ない原因は。

部長 厳木新産業集積は、引き合いはあるが、企業ニーズが、面積関係で、一致しなかった。

質問 厳木新産業集積は、面積のニーズが合わなかったというところであるが、第2期の計画もあるが、企業の反応は。また第2期計画の推進方策は。

部長 第2期計画の提案

をしたが、一面でないことと、第2期工事までに時間が掛ることがネックとなった。第2期工事は、第1期の分譲状況と、企業の動向を見て工事を進める。

質問 若者の雇用対策は。

部長 就職合同面接会には平成24年度は31社が参加し毎年増加している。UJエターンの人に環境情報を提供していく。

スポーツによる地域づくりについて

質問 唐津市での総合型スポーツの現状は。

部長 唐津市の現状は唐津、浜玉、肥前等で活動している。

質問 スポーツ観光都市の現状と合宿の現状は。

部長 合宿は三大学、虹の松原等の観光を活かした大会を開催したい。





山下正雄
(志政会)

第2次総合計画について

質問 第1次総合計画の各種施策・事業の評価はどう捉えているか。

部長 710事業を進捗管理し、評価は事業完了をもって、基本目標を達成したと捉えている。アンケートを実施し、一定の評価があった。

質問 政策の優先度の基準は何か。

部長 重要性、緊急性、必要性である。

質問 現在の唐津市の最大重要課題である人口増加政策を進めていく上で、第2次総合計画の理念「市民力・地域力によるまちづくり」では弱い。対処療法で方法論である。未来志向の理念が必要であり、市民が希望を抱く理念を提示するべきだ。

部長 人口減少という事象を捉え、基本理念をまとめた。

質問 なぜ財政計画を見直したのか。

部長 普通交付税の見直しや社会保障制度の改正

により見直しを行った。**質問** 見直しで交付税が5年間で88億円増加する。新たな事業があるのか。

部長 5年間で75億円程度と見込むが、新たな事業は想定していない。

質問 財政規律が緩んだのでは。

部長 現状の行政サービスは維持出来るが、現状より15億円程度減少し、依然厳しい財政運営だ。

質問 人口減少の克服を重要課題とし、具体的数値目標を設定して実行しないと現状は打破出来ない。

部長 人口減少克服に向け効果的施策を企画し、総合計画「基本計画」に目標値を設定する。

質問 各種事業も数値目標が必要ではないか。

部長 各課の基本計画も指導していく。



第2次唐津市総合計画「基本計画」



井本敏男
(志政会)

地方創生について

質問 国が目指している「まち・ひと・しごと創生」、いわゆる地方創生の背景及び基本となる指針を明確に示してほしい。

市長 背景には地方の人口減少を止める施策で、それぞれの地域での住みよい環境の確保を図ること。また、地域の豊かな社会形成により、多様な人材確保と多様な就業の機会を創出する事業を目的としている。

質問 国が目指す創生のねらいを踏まえ、本市における地方創生の推進についての考えは。

部長 本市の総合戦略は市民組織などを通じて、幅広い年齢層や関係団体の意見を取り入れて策定する。また、庁内の各部局の戦略に掲げた目標を推進させていくのも重要であると考ええる。

唐津地域における水田農業の取組について

質問 平成30年より減反政策が廃止となる。主食

用米の需要減少が見込まれる中で平成27年産以降の対応は。

部長 消費者の動向が大きく左右する。生産農家だけでなく、唐津東松浦地域農業再生協議会を中心として対策を練ることが大事だ。

質問 平成26年産米の販売価格の状況は。

部長 管内産は県内産よりも高い価格で販売されているが、平成25年産より60キロ当たり1800円ほど安くなっている。

質問 主食用米から飼料用米へ移行すると、大きな課題が予想されるが、対応出来るか。

部長 施設の運営が困難になる。利用者の減少による利用料金の設定が大きな問題となる。



唐津西部共乾施設



伊藤泰彦
(清風会)

野球場について

質問 昭和42年建設の唐津球場の概要と利用状況について。

部長 建設から47年が経過したナイター設備を備えた球場で、唐津市内の球場利用者の5割弱が、唐津球場を利用している。

質問 唐津球場の役割と位置付けは。

部長 唐津球場は、硬式及び軟式野球の両方で利用でき、位置的にも好都合で野球の各大会で中心的な施設であり、唐津市のメイン球場である。

質問 唐津球場の、今迄の主要な改修工事は。

部長 昭和49年にスタンド建設。昭和60年ナイター設備整備。平成元年にメインスタンド及びベンチ改修、平成5年にサブグランド整備。平成9年スコアボード設置が大規模改修でありグラウンド整備等は随時行っている。近年部分改修が続いている状況である。

式野球2部大会、平成34年天皇賜杯全日本軟式野球大会、平成35年佐賀国体と3年連続で全国規模の野球大会が佐賀県で予定されている。大規模改修の予定は。

部長 唐津球場は、建設後47年経過し経年劣化が著しい。今後、佐賀国体での野球開催も予定され、唐津球場の使用も充分考えられることから唐津球場の大規模改修に向けて準備を進めていく。

市長杯スポーツ大会について

質問 市長杯(旗)の冠のついたスポーツ大会の広報の仕方について。

部長 現在は、依頼があれば、試合結果等市のホームページにアップしている。今後主催者と協議調整してより良い方法を確立したい。



唐津市野球場



水上勝義
(志政会)

原子力防災について

質問 新潟県柏崎刈羽原子力発電所の視察で災害時の避難や物資の輸送のため防災時避難道路の整備が始まっていた。災害時の緊急輸送道路はどのようにになっているのか。

部長 一般国道が緊急輸送道路となっている。一次緊急輸送道路として国道202・203号線、二次緊急輸送道路として国道204号線が指定されている。
質問 唐津北波多線の進捗状況と予定は。

部長 重河内工区と唐津工区の2工区に分かれ重河内工区は完成している。唐津工区は平成23年より着手されていて用地取得が順調に進めば9年間の事業期間となっている。
質問 県道肥前呼子線の進捗状況と予定は。

部長 平成26年度より竹木場の国道204号交差点を起点に大良地区を endpoints とする5.2kmで事業着手されている。今後は用地測量・道路設計が行われ、用地



竹木場の国道204号交差点

取得等が順調に進めば10年間の事業期間となっている。
質問 原子力防災訓練について、住民避難訓練に参加する対象地区はどのように選定するのか。

部長 県が避難受け入れ先を指定し、そこに避難先となっている5km・30km圏内の市内の地区から数地区参加されている。同規模訓練は年1回以上の実施は厳しい状況だ。

質問 新潟県柏崎市においては自主防災組織率が90%以上と聞いている。唐津市では26地区の自主防災組織が設立されているが、原子力防災の訓練を取り入れられないか。

部長 原子力防災訓練は多くの市民に経験してもらうことが重要だと考える。補助制度もあるので活用してほしい。



大西康之
(志政会)

若手職員の育成について

質問 市民の評価としてのアンケート結果は。

部長 近々のアンケートでは、満足・普通で約70%である。意見の中に、笑顔・挨拶が無い、態度が横柄とあった。

質問 人柄で決めるグループリーダーが必要では。
部長 各課に1名人材育成チーフを設けている。チーフは、コーチング研修を通じ、意見交換を行っている。

質問 若手職員の交流は。
部長 互助会に23のクラブがある。積極的に参加し、仲間意識を醸成してほしい。

質問 笑顔で明るい市役所を目指すべきでは。
部長 人材育成基本方針の見直しに着手している。その中で、「行政のプロとしての使命感を持ち、市民サービスを極める」「明るい笑顔と挨拶で、市民の立場でのサービスを行う」などの点に力を入れて行きたい。



今治市のしまなみナンバープレート

ご当地ナンバー制度について
質問 導入の為の基準は。
部長 登録自動車数(軽自動車、バイクを除く)が10万台以上とあり、要件を満たしていない。

質問 デザイン付ナンバープレートは、原動機付き自転車でも認められているが、自動車の状況は。
部長 国土交通省では、平成27年度導入に向け法改正が予定されている。
質問 原動機付き自転車をデザイン付ナンバープレートに変更できないか。
部長 地域振興の目的で作成する場合を除き、税部門としては難しい。

質問 プレートを作るプロセスが大切では。
部長 地域の一体化・来唐者へのアピールを期待し、数量限定で発行する等、導入に向け検討する。



宮崎卓
(清風会)

地方創生について

質問 市の地方創生のとらえ方について。
部長 まち・ひと・しごと、創生総合戦略は三つの構成からなっている。具体的には、基本的な考えにおいて、人口減少と地域経済縮小の克服への考えと、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立が掲げられ、地方創生は、ひとが中心であり、地方で人を作り、その人が仕事を作り、まちが輝くという好循環型を確立する取組が必要である。

質問 地方創生を取組む施策は。
部長 交流人口を増やし、産業活性化の取組を改めて検証し、人口減少克服への対応の視点を持って意欲的に取り組む。

質問 時代に合った地域づくり鎮西町の取組は。
支所長 離島では高齢化が進み、少子化により保育園の運営等が出来なくなった。本土でも若者が少なく、集落等でも本来

の活動が難しくなってきました。しかし、近年街づくり団体や組織等も出来、組織の目的を定め各団体が横断的に活動できる体制の下で特に若者参加のまちづくり推進をしつかりやっています。
質問 地方創生を農業振興にどうつなげていくか、まず市の農業の現状は。
部長 農家戸数5力年で385戸減、耕地435ha減であり、組織は中山間地域直接支払108集落、多面的支払199組織、機械利用50組織となっている。



うまかもん市場

質問 組織の意識調査は。
部長 集落で共同して営農に取組む必要が大。
質問 地域農業の維持発展に何が必要か。
部長 まずは、地域、集落での話し合い、集落の課題や地域農業の将来の姿を地域住民で共有する。



古藤 豊志
(清風会)

市役所の機構改革について

質問 今回の機構改革は、公共事業不正入札の再発防止を考えての機構改革と思うがその内容は。

部長 入札に関する情報を一元化し監視体制を強化するために、企画財政部を企画部と財務部に分割し、財務部に工事関係の入札業務を集約する。

支所の地域整備課の技術関係業務を本庁に集約し、支所管内の工事関係の設計及び入札業務も本庁で行う予定。入札に関する情報の流出リスクの低減により、一定の不正入札の再発防止効果が期待できると思っている。

質問 支所長が市民福祉課長を兼務しているが、専任の市民福祉課長の配置はできないのか。

市長 これまで以上に地域創生に力を入れていくうえで支所長の役割は非常に重要である。

現在の体制で支所長が市民福祉課長を兼務した状態



唐津市浜玉市民センター

態でスタートしたい。

質問 支所に残る業務と所管課については。

部長 上下水道、市営住宅等の使用料の収納業務所管課については、総務教育課に配置する予定。

質問 入札業務の本庁集約に伴うC級、級外業者の地域性の考慮は。

部長 現在、支所で行っている指名等審査委員会で考慮されている指名業者の地域性をふまえ実施することを想定している。

質問 支所の統廃合も含め今後の支所のあり方は。
市長 合併して10年が経過し、いろんな議論があるが支所の統廃合については、現在の支所単位を基本とし、まちづくり地域コミュニティの醸成の場として地域に密着した市民センターとしてこのまま残す。



白水 敬一
(公明党)

地方創生戦略の推進について

質問 国の総合戦略では四つの重点目標を掲げ各数値目標が示されている。唐津版の総合戦略は数値目標を設定してどのように策定していくのか。

部長 成果指標の設定は国の指標や県・他市の事例を参考に定量的客観的なデータ分析により設定作業を進めていきたい。

質問 国の総合戦略は5年間だが、期間が短く数値目標の達成は困難だ。唐津市の総合戦略の推進はどうしていくのか。
部長 5年という期間での成果は困難だが、国の交付金を活用し、人口減少克服の課題等平成37年を目標とする第2次総合計画を基本として施策の推進を図っていく。

質問 要支援サービスの唐津市への移行は。
部長 平成29年度に総合事業への移行を予定して

いる。
質問 介護機能制度の導入は。
部長 要介護度改善の取り組みは厚労省も制度導入に向けて検討をしている。唐津市としては国や県に働きかけ、他市の状況を見ながら検討していく。
質問 第6期の事業展開をどのようにしていくのか。
部長 グループホーム5施設、複合型サービス4施設、定期巡回・随時対応型2施設の11施設の整備を計画している。第5期の事業費32.3億円に対して第6期は36.4億円の介護保険事業費となる。



榑崎 三千夫
(清風会)

通学区域について

質問 通学区域と区域外通学の定義とは。
部長 弾力的運用を図る事を目的に通学区域就学許可規準に基づいている。

質問 星領の生徒が平原小に通学しているが、平原区長会と保護者から要望書が出ていると聞くが。
部長 鳥巢分校の閉校に伴いスクールタクシーの通学支援が行われている。鳥巢分校の生徒だけが対象となっているが、星領の生徒を便乗させてほしいとの要望書が出ている。

質問 教育委員会の回答は。
部長 本来敵木小の通学となり、保護者の責任で送迎すべき。スクールタクシーは鳥巢分校の生徒支援である。

質問 敵木の広川分校は平成20年4月に閉校となり、敵木小までは13kmの距離がある。鳥巢までは2kmしかないが保育園児もいて平原小の前が保育園である。距離も9kmと

近い事から平原小への通学であるが、鳥巢分校の生徒と見なされるのでは。
部長 鳥巢分校に通っていた場合は区域外通学でも支援の対象になるが、あくまで統合への支援であり合理的理由が出来たら、検討して行きたい。



太閤石

質問 太閤石の現況は。
部長 平成20年と26年の2回見学会を開催し平成22年から、文化財調査を行っている。
質問 調査の成果と今後の方向性は。
部長 加工された痕跡がある石材が92個と、石曳道が良好な状態である事が確認でき、巨大な石は大阪城に用いられた可能性が指摘されている。市史跡指定に向けて検討したいと考えている。



宮崎千鶴 (公明党)

唐津市不正入札事件について

質問 不正入札事件に係る特別委員会の提言の取り扱いはどのように。

市長 真摯に受け止め、一つ一つ市民の信頼を回復するため検討していく。

質問 職員的生活態度についても見ていく必要があるのではないか。

市長 職員の規律等についても検討する。気軽に相談できる体制をつくる。

質問 逮捕された部長は部長に任命される前から情報を漏えいしていたようだが、市長の目に誤りがあったのではないか。

幹部職員の任命はどのようにしているのか。

市長 能力、経験、後輩からの信頼もあり、期待していた。任命責任は私にある。深く反省。

生活環境の改善について

質問 食べ物を無駄にしない「食べ残しゼロ運動」に取り組んでどうか。

部長 飲食店の協力も必要。できるものを研究。

質問 悪徳商法による、詐欺事件が後を絶たない。被害者・被害額が増加している。被害に会いやすい高齢者にアンケートを実施するのも大きな啓発になる。実施する考えは。

部長 実施されたところの事例を参考に具体的な対策の啓発を進めたい。

選挙権18歳以上について

質問 公職選挙法の改正で選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げが提案されている。2016年夏の参議院選挙から適用されることになる。改正にあたって主権者教育に力を入れるべきと考えるが。

教育長 中学社会科で学習する。生徒会活動の中で役員を決める時などで実践的に実施している。

その他の質問

◎産前産後の切れ目のない子育て支援について

130



石崎俊治 (志政会)

教育について

質問 教科書の選定について、例えば歴史教科書の選定は何社の見本本を検討したのか。

部長 選定対象の見本本7社について検討した。

質問 最終的に一社に絞るまでの検討過程は。

部長 選定委員会の中で、唐津地区の子供たちが学習するのに適していると思われるものから2、3社、順位付けをしている。

質問 最終選定の観点は。

部長 教科や学年の目標にあっているか、生徒の実態を考慮し、適切な教材が選択されたなどの観点から評価を行っている。

質問 教師への道徳教育の研修について。

部長 県が主催する研修会への参加や各学校に設置されている「道徳教育推進教師」を中心に校内研修や授業研究会などを開き取り組んでいる。

質問 「総合教育会議」の設置時期は。

部長 新年度に入り、四

月中には設置したい。地方創生について

質問 地方版総合戦略策定へ向けての体制作りは。

部長 市の若手職員を中心に作業部会で課題を整理し、その後、幅広い年齢層からなる市民と、産業界や教育機関等々で構成する40名程度の推進組織を立ち上げる予定。

港湾整備について

質問 東港港湾整備の今後の課題は。

部長 耐震岸壁工事が平成28年春に完成するが五万トン級の客船が入港可能にするには、水深を9mにする必要がある。

質問 東港周辺広場のグランドデザインはいつ完成するのか。

部長 歴史民俗資料館の移築決定後、速やかに完成させたいと思っている。



伊藤一之 (社民党)

不正入札事件と市職員の不祥事について

質問 教育委員会指導主事の不祥事について、「11月2日に事件が発生し4日に校長に報告がされ市教育委員会にも報告がされた。当事者間で示談が成立をし、2月9日に懲戒処分にとらならないと判断をして県からの判断を待っていた。2月19日にマスクミから取材を受け、20日に県に連絡をして3月23日に「文書訓戒」という処分を出した」という時系列は正しいか。

教育長 時系列の流れは概ねその通りである。

質問 被害女性は、勇気をもって、被害を報告したと考えるが。

教育長 勇気を持ったかどうかは把握していない。当該校がセクハラの本質的な認識があつて、対応が出来たと考える。

質問 もう少し迅速に対処すべきではなかったか。

教育長 事実確認をする方法がなく、時間がかかっ

てしまった。

質問 市教委は、女性を被害者として認識をしていた。示談成立時に辞職願を受理すべきではなかったか。

教育長 セクハラ行為があつたということの被害者ではないが被害者と認めている。示談書の内容を市の懲戒処分の指針に照らすと懲戒処分に相当するものはなかった。

質問 県から「待ってくれ、県の内部で検討する」と言われたのは事実か。

教育長 事実である。

質問 「指導主事は、派遣職員という身分。県職員を退職して市職員となる。懲戒処分にとらならないならば、処分は市の裁量で」と県の回答。なぜ待つのか。

教育長 県から言われたのは私が確認している。

131





江里孝男
(志政会)

下水道について

【質問】下水道の現状は。

【部長】平成25年度末における下水道の整備率は、公共下水道で91%、集落排水で90%、浄化槽で約54%となっている。

【質問】下水道管の状況は。

【部長】内部腐食が進行し硫化水素により完全に閉塞する事故が起きた。

【質問】下水道管の今後の対応はどうするのか。

【部長】下水道の長寿命化計画を策定し対応する。

【質問】下水道事業は赤字である。今後の対応は。

【部長】今後の人口減少を踏まえ、経済性も考慮した適正な整備手法を検討していきたい。

まつりについて

【質問】相知くんちの羽熊の県の文化財登録は。

【部長】平成15年に協議がなされた経緯がある。

羽熊の由来などの資料が乏しい等の理由から登録になっていない。

【質問】明治から昭和初期まで曳かれていた10mを

超える山笠を曳きたいという想いがある。障害となっている電線の撤去の要望書がだされているがどのように協議、検討されたのか。

【部長】NTT、九州電力、有線テレビ関係者と協議をし経済的な工法で検討した。

全体金額として1億円余りの経費が必要で全額申請者負担となる。

【質問】10mの山を曳きたいという熱い地元の声に、市長はどのように思っているのか。

【市長】相知山笠や羽熊行列など大名行列を模した相知くんちは、地域のシンボルとして、継承発展させていた。地元の熱い要望がある山笠が曳けるように努力をしていきたい。



相知くんち

ふたつの特別委員会を設置しました。(平成27年3月25日) ◎委員長 ○副委員長

玄海原子力発電所対策特別委員会

目的：玄海原子力発電所に関する諸問題全般に対応することを目的とする。

- ◎三浦重徳 ○白敬一
- 田中秀和 笹茂一郎
- 江里孝男 吉伊俊一
- 伊藤幸彦 石井敏武
- 馬浦関夫 井堤
- 熊本大卓
- 宮崎卓



公共施設・交通対策に係る特別委員会

目的：人口減少に伴う公共施設のあり方及び公共交通ネットワークに関する諸問題への取り組みの検証を目的とする。

- ◎古藤豊志 ○志徳
- 富田幸樹 大中 西佐治
- 青山木幸茂 榑西康
- 山水中真二 山崎健
- 進上勝義 平下正
- 宮藤健介 野川幸
- 宮崎千鶴 中川幸





市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

核兵器のない世界に向けた国際的な取り組みを求める意見書

- 1 原爆投下70年の本年、我が国で開催される広島での国連軍縮会議、長崎でのパグウォッシュ会議世界大会に向け、核兵器のない世界に向けた法的枠組み実現への力強いメッセージが世界に発信できるよう、政府としても積極的に支援すること。
- 2 核兵器禁止条約をはじめとし、法的枠組みの基本的理念となる、核兵器の非人道性や人間の安全保障並びに地球規模の安全保障について、唯一の戦争被爆国として積極的に発信し、核兵器のない世界に向けた国際的な合意形成を促進すること。

農業の発展に必要な生産基盤整備の拡充を求める意見書

- 1 これまでに計画的に進められてきた実施中の事業や実施に向け準備を進めている事業が円滑に進められるよう措置を講ずること。
- 2 今後、これまでに建設された農業水利施設の老朽化に対応した計画的な補修や更新による施設の長寿命化が円滑に進められるよう事業予算を確保すること。
- 3 土地改良事業や農地中間管理機構をフル活用した農地の大区画化の推進及び農村集落が持っている共同体機能を生かした農地、用水、森林、景観、環境などの地域資源の管理を強化するためにも必要な事業予算を確保すること。

農協改革に関する意見書

- 1 地域の振興や農業の多面的機能の発揮について農協法の目的に明確に位置づけ、事業目的の見直しは協同組合の基本的性格を維持すること。
- 2 准組合員は農業や地域経済の発展をともに支えるパートナーであり、人口減少への対応や雇用の創出など「地方創生」のためにも、准組合員の利用制限は慎重に検討すること。

その他の意見書

- ・ 労働者保護ルールの改正に反対する意見書
- ・ 住宅リフォーム助成制度を求める意見書
- ・ 佐賀唐津道路（唐津IC～相知長部田IC）の促進と巖木多久道路の無料化を求める意見書

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで確認できます。

決議案第1号

坂井俊之唐津市長不信任決議

否 決

分科会の現地調査

予算等特別委員会は、付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備分科会

松浦河畔公園（久里）



総務教育分科会

楠消防ポンプ格納庫（相知町）



市民厚生分科会

唐津赤十字病院南病棟・管理棟（二太子）



産業経済分科会

大浦棚田（肥前町）

編集後記

「地方創生元年」といわれる平成27年度の当初予算について議案質疑及び一般質問が活発に行われました。経済対策や条例議案等について議論され、当初予算約667億円が可決承認され、3月議会が閉会いたしました。

「唐津市議会だより」発刊につきましては、編集委員全員の努力により、原稿集めから編集作業まで行っております。議員の議会活動を正確に伝えることにより、市民の皆様により身近な議会だよりとなるよう努めてまいりたいと考えております。

今後とも、ご意見など多数お寄せくださいますようお願いいたします。

唐津市議会がインターネットで視聴できます

【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

尚、ホームページも3月よりリニューアルしました。

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | | | |
|-------|-------|-----|-------|
| ・委員長 | 大西 康之 | ・委員 | 馬場 幸年 |
| ・副委員長 | 中川 幸次 | ・委員 | 中村 健一 |
| ・編集長 | 富田 幸樹 | ・委員 | 檜崎三千夫 |
| ・委員 | 江里 孝男 | ・委員 | 志佐 治徳 |
| ・委員 | 吉村慎一郎 | ・委員 | 水上 勝義 |
| ・委員 | 伊藤 一之 | | |